

# 厚生連だより

Letter of JA Mie Koseiren

石水溪谷(亀山市)



## contents

救急医療功労者厚生労働大臣表彰について	2
健康づくりへの取り組み	2
第1回オープンホスピタル開催しました	3
平成28年度 大規模地震時医療活動訓練に参加して	4
新・旧大台厚生病院の現況	5
夏フェス開催	6
通所リハビリ、一年が経ちました	6
ハロウィンを家庭で楽しむ～アイデア料理～	7
部署紹介 メディカルアシスタント	8

### JA三重厚生連の基本理念

JA三重厚生連は、医療・保健・福祉活動を通じて、  
組合員と地域住民の皆さまが、安心して健やかに  
暮らせる地域づくりに貢献していきます。

#71  
2016. Oct.

## 救急医療功労者 厚生労働大臣表彰について

鈴鹿中央総合病院 事務部長 新貝春紀



9月9日、厚生労働省にて、救急医療功労者厚生労働大臣表彰式が開催されました。

この表彰は、厚生労働大臣が、長年にわたり地域の救急医療の確保、救急医療対策の推進に貢献した個人や医療機関等の団体功績を讃えるもので、当院の濱田正行名誉院長が表彰されました。

濱田先生は、平成2年に鈴鹿中央総合病院の副院長、平成6年には院長に就任され、当院そして鈴鹿地域の救急医療体制の構築と充実に尽力されてきました。

今では、当院と鈴鹿回生病院の2病院が輪番体制を敷き、一次救急については市内の3病院と鈴鹿市応急診療所が対応する運用が基本となっております、この体制が継続されていることで、鈴鹿地域の救急医療は守られています。地域にとつても、当院に勤務する職員にとつても、救急機能を分担することは非常に意味深いことであり、濱田先生の果たされた役割は大きいと改めて感じています。

また、当院が果たす救急医療だけではなく、三重県病院協合理事長、三重県医療審議会委員、そして鈴鹿市医師会副会長としても、救急医療体制の確保向上に数々の功績を挙げられたことは言うまでもありません。

鈴鹿中央総合病院は、鈴鹿地域の救急医療を担う中心の病院として、平成25年度に団体表彰を受け、そしてこの度、濱田先生が個人として厚生労働大臣表彰を受賞されたことは、当院にとつての誇りと未来に進むための自信に繋がっていくものと確信しています。

## 健康づくりへの取り組み

菰野厚生病院 看護部長 加藤恵子

現在、日本は超高齢化社会へと進んでおり、認知症高齢者の増加が見込まれることから、市町村は高齢者の尊厳の保持と自立支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最期まで続けることができるよう、地域包括ケアシステムの構築を進めています。菰野厚生病院でも、健康の輪を広げることを目的に「健康寿命を延ばそう」と健康づくりへの取り組みを始めました。近隣のJA各支店をお借りし、地域の方を対象とした健康体操等を実施していく予定です。

第1回目をJAみえきた菰野支店で

行いましたので報告します。まず、正しい血圧・脈拍の測り方、筋力アップ体操と認知症予防を組み合わせたエクササイズや脳活性化トレーニング、身体計測(体内脂肪・骨量・基礎代謝・身体年齢等)を実施しました。数字で見える計測に対して目標を持ってトレーニング



に取り組み、自宅でも継続して行ってもらうよう指導し、半年後にもう一度同じ測定を行い、改善・維持ができているかを評価したいと考えています。  
1時間30分のトレーニングでしたが、終了後にたくさんの質問や「よかったわー」「また来るね」「もっと回数を増やして」などの言葉をいただきました。何より、皆さんが生き生きとした表情で、一生懸命に取り組んでくださったことに喜びを感じ、スタッフ一同が元気をいただきました。今後も地域の皆様と一緒に歩む菰野厚生病院でありたいと思います。

## 第1回オーブンホスピタル開催しました

鈴鹿中央総合病院 副院長 村田 哲也

7月30日(土)午前8時半より11時半まで、第1回鈴鹿中央総合病院オーブンホスピタルを開催しました。初めての試みであり、内容の検討や準備も手探り状態での開催でした。当初は鈴鹿市と近郊の高校生を対象として、40名も集まっていただけだと考えていましたが、いざ開催案内を出してみると、80名を超える希望者があり、予定より早く受付を締め切りさせていただくことになりました。

当日は真夏日となり、暑い中を1年

生から3年生まで、7つの高校から81名の参加者が集まっていた。院長挨拶と全体オリエンテーション、写真撮影のあと、医師、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師、管理栄養士、リハビリ系、看護師、臨床工学士の各コースに分かれて各部署で実際の業務の見学や実習をしていただきました。実習後には全員集合し、集合写真入りの修了証を参加者にお渡しして解散となりましたが、一部の生徒さんには進路などに関する個別相談も設けさせて

いただきました。事後のアンケートでは全体的にすこぶる好評で、このような試みに対する潜在的なニーズが多いことがわかり、来年度以降も継続する意義があると感じられました。振り返りますと、初めての試みのため多少の混乱はありましたが、全体的にはなんとか無事に開催できたと感じています。これも参加していただいた高校生の皆様、指導していただいた各校の進路指導の先生方のおかげと感謝いたしております。また修了証作成

にご尽力いただきました鈴鹿厚生病院デイケアセンターの皆様や、協力いただいた業者の方々にも篤く感謝申し上げます。今回の結果を踏まえて、来年度はさらにブラッシュアップしたオーブンホスピタルにしたいと考えていますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。



## 平成28年度 大規模地震時医療活動訓練に参加して

いなべ総合病院 薬剤師主任 伊藤 広樹

平成28年8月6日(土)、政府が主催する「大規模地震時医療活動訓練」が行われ、三重県厚生連からは、いなべ総合病院、鈴鹿中央総合病院、松阪中央総合病院、菰野厚生病院の職員が参加しました。

この訓練は、南海トラフ地震を想定し、被災県と位置づけられた三重県、愛知県、静岡県にて応急対応活動に関する総合的な実動訓練を実施し、活動に係る組織体制の機能と実効性に関する検証を行うもので、内閣府・消防庁・厚生労働省・海上保安庁、などの政府機関、高速道路会社、航空会社、福祉タクシー会社、医療ガス会社、医薬品卸会社などの民間機関と医療機関、全国約300チーム14000名余りのDMAT隊員が参加する大規模なものとなりました。

病者を被災地内から被災地外へ搬送するうえでの広域医療搬送拠点の事であり、被災地内の病院から搬送された傷病者に対して、空路や陸路で被災地外へ搬送を行うための症状安定化処置や、搬送する傷病者の順位付けを行ったり、それに付随する情報伝達を行います。

訓練当日は11チームのDMATが当院に参集し、当院受付ホールに診療部門を、外来待合に本部を設置し、ドクターヘリや救急車で次々と運ばれてくる傷病者の対応を行いつつ、県地域の病院、ドクターヘリ、当院の災害対策本部などと情報のやりとりについて確認しました。



本訓練において、いなべ総合病院では院内にSCU (staging care unit) を立ち上げ、支援に来たDMATとともに運営する訓練を行いました。災害医療の目的の一つに、被災地内(病院機能が破綻した地域)の傷病者を被災地外(病院機能を維持している地域)へ搬送することがあります。SCUとは傷

南海トラフ地震の被害はその多くが津波被害であるとの想定がなされており、内陸部の災害拠点病院である当院は、大きな役割を担うことが予測されます。このような大規模な訓練に参加し、当院の責務について改めて実感しました。訓練実施においてご協力頂いた関係者の皆様に感謝いたします。



## 新・旧大台厚生病院の現況

国道42号線を通行されお気付きになった方もおられるかと思いますが、今年6月より旧大台厚生病院の解体工事 がスタートしました。昭和39年以降、大台厚生病院↓松阪中央総合病院大台分院(昭和51年)↓大台分院として独立(昭和56年)↓再び大台厚生病院(昭和62年)と名称変更を繰り返しながら50年余り地域の皆様に支えられてきた建物が、数台の重機にて凄まじいスピードで解体されています。予定では、11月末には全工程が終了し更地となります。跡地利用については、大台・大紀両町と協議を行い決定していく予定です。

さて、移転後1年6ヶ月経過した新病院は、電子カルテシステム、80列マルチスライスCT装置等の医療機器、重点的に拡充整備した透析室・手術室等が順調に稼働しております。これもひとえに地域住民の皆様、大台・大紀両町をはじめとする各関係機関の皆様のお力添えのおかげと深く感謝しております。

医療を取り巻く環境は厳しく、当院

においても医師をはじめとした医療従事者確保、休日時間外診療体制の安定的な継続運営等の解決すべき課題は山積していますが、「全職員で心が通い合

う医療を提供し、紀勢地域の皆様の健康と福祉の充実に貢献します」という病院理念のもと、さらに地域ニーズに応じた医療サービスを提供できるよう

病院スタッフ一丸となって取り組んでまいります。今後とも、皆様のご指導、ご支援を宜しくお願いいたします。

大台厚生病院 総務課長 西浦 真



旧大台厚生病院



7月28日



8月24日

## 夏フェス開催

鈴鹿厚生病院 合同レク夏フェス実行委員 藤本 英行

8月4日(木)夏フェスを当院グラウンドにて開催しました。

副院長の挨拶後、よさこいのオープニングで盛大に始まり、模擬店・夜店色とりどりの浴衣姿の人でグラウンドは賑わいました。休憩時間を利用して、バンド演奏・大ぼんぼりコンテストを行い、バンド演奏では地域の方の協力もあり琴の演奏を披露していただき、来場者の方も初めて聞く琴の音色に耳を傾け酔いしました。恒例の大ぼんぼりコンテストでは、「夏の昆虫」をテーマに各部署より創意工夫を凝らし数日



特別賞に選ばれた東 1 急性期病棟の作品

間手がけた作品が展示され、青虫が蝶になる瞬間をイメージした西3女子病棟の作品が優秀賞に輝き、特別賞にはミツバチでぼんぼりを作った作品の東1急性期病棟が選ばれ、今も当院外来玄関に展示してあります。全体の開催時間は、2時間半と短い時間ではありましたが、真夏の夜のひと時を患者さん・地域の方々と共に楽しく過ごせた中身の濃い時間となりました。来年度以降も病院全体で地域の方々と共に盛り上げていこうと思います。

## 通所リハビリ、一年が経ちました

南島メディカルセンター 理学療法士 西世古 智之

南島メディカルセンターに地域唯一の通所リハビリを開設して、一年が経ちました。

開設当初はあまり知られておらず、その都度説明するのが大変でしたが、一年が経ち地域のケアマネージャーさんや地域の皆様に知られるようになり、現在では定員を上回る申し込みを頂いております。

振り返りますと、この一年はリハビリの専門職として通所リハビリを通じて、地域の皆様に何が提供できるのか考えながら過ごした感じがします。

性格も運動能力もさまざまな利用者の方々が、「近所のスーパーまで買い物に行きたい」「ここに来ると色々と話ができて楽しい」など、目標を持ってリハビリに取り組まれる姿をみると、通所リハビリを

やって良かったと思います。

やっと動き出し、形になってきた我が通所リハビリセンター。

介護保険の改定や進む高齢化など、様々な課題がありますが、「地域住民の笑顔の為に」という目標のもと、これからも精進していききたいと思います。



## ハロウィンを家庭で楽しむ アイデア料理

いなべ総合病院 栄養管理科長 瀬古ちさと

ここ数年でずいぶんメジャーになったハロウィンパーティー。見て楽しく、食べて楽しい簡単なアイデア料理を紹介します。



### 1. 南瓜のチーズパスタ(右写真・右中央)

材料(3人分)

- 南瓜(直径15cmくらい)…1個
  - パスタ…1200g
  - 玉ねぎ(薄切り)…70g
  - ハム(細かく切る)…20g
  - 無調整豆乳…100ml
  - 塩・胡椒…各少々
  - 顆粒コンソメ…小さじ1/2
  - クリームチーズ…40g
  - オリーブ油…少々
- A

- ① パスタを好みの硬さに茹でる。
- ② 南瓜はラップをし、レンジ600W7分で加熱し、フタになる部分を切り種を除き中身(約80g)をスプーンで取り出す。
- ③ 玉ねぎ・ハムを炒めてAと南瓜の中身を加える。
- ④ 沸々して来たらクリームチーズを入れ火を止めパスタとからめ、②の南瓜の器に盛り付ける。

### 2. 魔女の黒猫パスタ(右写真・左)

材料(3人分)

- パスタ(細め)…1000g
  - パスタソース(カサミ)…1500g
  - エノキタケ…40g
  - 玉ねぎ…80g
  - 白はんぺん…1/2枚
  - のり…1/4枚
  - オリーブ油…少々
- 1人分 1900キロカロリー

- ① パスタを好みの硬さに茹でる。
- ② エノキタケ、玉ねぎ(何でも可)をオリーブ油で炒め、パスタソースの作り方通りに作る。
- ③ パスタを黒以外のお皿に猫の顔を作る様にのせる。

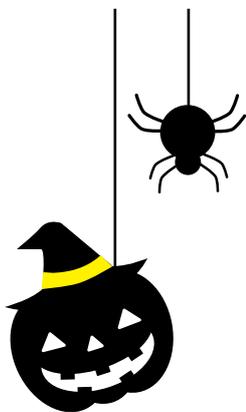
- ④ はんぺん1/2枚は縦に半分にし目と耳の形に切る。
- ⑤ はんぺんとのりで目と耳を作って③にのせる。

### 3. ハロウィンの目玉(右写真・上中央)

材料(ゆで卵2個分)

- 卵…2個
  - アボカド…1/8個
  - 塩・胡椒…各少々
  - マヨネーズ…少々
  - オリーブオイル(スグリ)…2個
  - ケチャップ…少々
- 1人分 1300キロカロリー

- ① 卵を固ゆでにし、皮をむいて縦半分にカットする。
  - ② アボカドと卵の黄身を混ぜ、塩・胡椒で味を整える。
  - ③ ②へマヨネーズ少々を入れて混ぜ、好みの固さにする。
  - ④ ③を卵の黄身を取り出した部分に丸くのせる。
  - ⑤ オリーブを半分にカットして水気を取る。
  - ⑥ ⑤を④の真ん中にのせる。(目玉)
  - ⑦ ケチャップを細くかける。(目の充血)
- ※アボカドの代わりに茹で枝豆をつがして使うとカロリーダウンできます。



### 4. ミニハンバーグ(右写真)

材料(2個分)

- 玉ねぎ(みじん切り)…60g
  - 合挽ミンチ…150g
  - 卵…50g
  - 豆乳…30ml
  - パン粉…5g
  - 塩・胡椒…各少々
  - ストリングチーズ…40g
  - オリーブオイル(ブラック)…5g
  - ケチャップ…20g
  - ソース…20g
- 1人分 3200キロカロリー

- ① ハンバーグの材料を全てボールに入れてねた後、1cmの厚さのハンバーグの種を2個作る。
  - ② 焼けたらあら熱をとる。
  - ③ 耐熱皿に並べ、ストリングチーズでミニラの包帯を、オリーブで目を作る。
  - ④ レンジ600Wに2分かける。
  - ⑤ チーズが溶けすぎない様に注意)
  - ⑥ 好みの野菜を添え、ケチャップソースをつける。
- ※小さく作ればカロリーダウンできます。

## 部署紹介 メディカルアシスタント

松阪中央総合病院 MA室 倉田 寿美

メディカルアシスタント(医師事務作業補助者:通称MA)とは病院勤務医の事務作業による負担を軽減し、診療に専念できる環境を整備する事を目的として、当院では平成22年4月より各外来に配属されております。当初は4名からスタートした部署でしたが、現在では17名が所属しております。

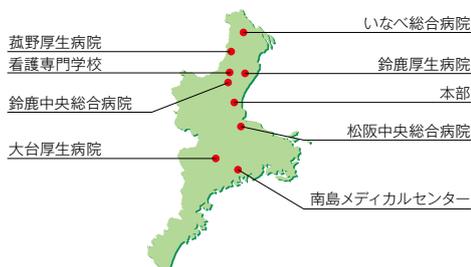
主な業務内容としては診断書等の文書作成補助、電子カルテの代行入力、検査や処方箋などのオーダー入力、厚労省や大学病院から依頼された症例等の統計資料作成などを行っております。今までは各診療科受付の奥で作業をしておりましたが、本年1月より内科診察室で診療の補助業務を行うようになり、患者さんのお目にかかる機会も増えてまいりました。

これからも医師が診療業務に専念できるよう、医師の事務的作業の軽減に貢献し、患者さんへのサービス向上に繋げることができるよう、努力してまいります。



## JA三重厚生連 看護師 助産師募集

人に 地域に やさしい看護



## 厚生連だより #71

2016.10 発行

発行/ 三重県津市栄町1丁目960番地

三重県厚生農業協同組合連合会

TEL 059-229-9191 FAX 059-224-4354

<http://www.miekosei.or.jp/> Email: [info@miekosei.or.jp](mailto:info@miekosei.or.jp)